

いわき民報

発行所 平野町四丁目一七六番地
電話 一七六番
印刷 平野町四丁目一七六番地
印刷部 平野町四丁目一七六番地
定価 毎月四角五分
零售 一角五分

麻 雀
平一丁目茶業館裏

班長菅原議長、長瀬
佐藤副議長、長瀬
第三班住吉部落
野邊、草野、西島、山
野、第四班島根部落(班
長樋口町長、坪内、
小野副議長)

事務所、商店
なみ第三種は一般家庭
用である

磐女選手敢闘
三瓶嬢またも優勝

海水浴にも税金
抜目ない税務署

主食の闇
一件

同校生の演劇會
之も一般が盗電して

いわき寸言
電力制限いよ強
化、きよから隔日停
電は痛

水産加工品も登録制

小賣店舗は百五十戸以上を獲得

水産加工品も出荷責任はイワシ製長もこれを諒として今
九月一日から鮮魚同様に登録二十五萬圓以上となつた上からも等閑視出来な
制となる、登録小賣店二十五萬圓以上となつた上からも等閑視出来な
の立候補は二十日まで荷受配給受給関係は復
に市長に申請、二十五萬圓以上荷受責任は
日までに消費者が選擇
投票して當選店が一日
から店開きする、登録
戸数は百五十戸で
鮮魚の場合より五十戸
多くなつてゐる、集荷
及び出荷機械の場敷制
は同じだが、資格は資
本五十萬圓以上、最低
本五萬圓以上、最低

隔日停電遂に實施

一般家庭は毎週火木土三日間

東北配電平野支所管内
の電力も管内二十個所
の發電所の過水で六月
下旬の四分の一の能力
に低下かつ日發からの
送電も三萬キロワット
に押えられてしまつた
にもかゝり、一時間所
に消費量は三萬二千か
ら四萬キロを突破する
状態であるため、いよ
の通り小名濱町會が必
然であるから町會か
ら正式答申前に反分村
の答申を縣に行つた
とに對して、何となく
安協の斡旋方を町側
に推すれば反分村派
村派指導者連は、極口
を叩いて、極口町

違法料金に斷

河川漁業の民主化

河川漁業が一部のもの
に獨占されてゐるのが
最近問題となり、縣で
は今年度平野町民の
改革を實施することに
なつたが同時に漁業組
合が魚釣りをとつて、
法の料金をとつて、
子(ばん女)〇六〇米三
位八、五秒鴻沼ササ
子(ばん女)〇百米
四位渡邊貞子(ばん
女)〇走高跳 位一

資金募集

小名高女

小名濱町立高女校では
一だつと卒業生並に在
生が協同して資金造成
に努めてゐる、此の換

第三段の制限

實施に就いて

電力の減退のため八月十九日から第三
段の電力制限を左記により實施するの已
むなきににりました
協力をお願い致します

民報論壇

大道路に 反對表明

平野の特別都市計
は依然表面化するに
至つた。國庫の負擔
に依つて區劃を整理
し、市街地を美化す
ると共に防火路た
らしむるといふのであ

水ね上げ

水不足から水の統制價
格は去る十五日から生
産者價格に當り五百
五十圓、販賣業者の販
賣價格は當り五百十
圓と決定されたが水屋
か村上、近藤兩委員
の第二班岩出部落(上
げしない)

釜屋商店

平野五丁目

谷口醫院

内科 外科 小兒科
三井五郎

パーマメント

美容室
永山ツル子
平野町六

小名濱町の温い親心

採みぬいた釜玉に
川分村問題は既の特
報の通り小名濱町會
とに分村すべからず
の答申を縣に行つた
とに對して、何となく
安協の斡旋方を町側
に推すれば反分村派
村派指導者連は、極口
を叩いて、極口町

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

釜屋商店

平野五丁目

